

要 望 書

直轄海岸保全施設整備事業「八代地区」の推進について



【八代海岸に広がる八代平野】

令和4年7月

熊本県八代市

八代海岸地区国営海岸保全施設整備事業推進協議会

八代市における農業基盤整備につきましては、平素より特段のご配慮を頂き深く感謝申し上げます。

さて、八代平野は、江戸時代からの干拓により造成された低平地であり、現在、水稻をはじめ、本市を代表する農産物であるい草やトマト等のほか、多様な露地野菜が生産されており、県内有数の農業地帯となっております。

しかし、本市の農業振興を図るうえで、極めて重要な役割を担うとともに、背後地の住民を守る農地海岸は、築造後、相当な年月が経過しているばかりでなく、平成28年熊本地震をはじめ、多くの自然災害等の影響を受け、老朽化による損傷や機能低下が顕著となっております。

今後、ひとたび日奈久断層を起因とする大地震が発生すれば、海岸堤防が損傷し、農地や農業用施設、背後地の人家等に甚大な被害を及ぼすと危惧しております。

このような中、令和3年度から直轄海岸保全施設整備事業「八代地区」に着手いただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

つきましては、この事業の滞りない進捗と予算確保のため、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月

八代市長 **中村博生**

八代海岸地区国営海岸保全施設整備事業推進協議会

会長 八代市長 **中村博生**